

# 奥州市の魅力を全国へ発信！ シティプロモーション事業

シティプロモーションとは、奥州市の良さや魅力を効果的に宣伝（プロモーション）することです。市の知名度を高めることで、多くの人の交流を促し、定住促進や地域の活性化を目指します。ことしの4月から始まったシティプロモーションの取り組みについてお知らせします。

## 副県都にふさわしい都市へ 奥州市の魅力を発信

平成18年2月に市町村合併で誕生した本市は、人口規模や農業、商工業などの産業力で県内有数の都市となりました。豊かな地域資源を生かして、副県都としてふさわしいまちづくりを進めています。一方、人口の減少や観光客の伸び悩み、全国的な知名度不足といった問題を抱えています。

こうした問題を解決するためには、皆さんに奥州市の魅力をもっと知ってもらうことが必要です。県内外に情報を発信し、認知されるような取り組みを、より一層進めていかなければなりません。

そこで市は、新市として発展途上段階にある令を「奥州市の良さや魅力を知っていただく絶好の機会」ととらえ、シティプロモーション事業に取り組むことにしました。

## 3つの大綱を基に 具体的な事業を展開

市は、シティプロモーションを進めていくために、認知度の段階に応じた3つの大綱（下の囲み参照）を定めました。それぞれ重点テーマや取り組むべき施策を設定し、具体的な活動を行っていきます。

ことしの4月には、庁内組織の「シティプロモーション推進本部」を立ち上げ、全庁的な取

★ OSHU CITY

★ OSHU CITY TOKYO OFFICE

## 【シティプロモーションを進める3つの大綱】

- ①「知ってもらおう・来てもらおう」
- ②「見て・感動してもらおう」
- ③「好きになって・住んでもらおう」

## 奥州市の首都圏での活動拠点

### 東京事務所の機能と これまでの活動状況

奥州市東京事務所は、首都圏の活動拠点として、ことしの4月1日に開設しました。▽人・もの・文化・情報を戦略的に売り込む「シティプロモーション機能」▽奥州ゆかりの皆さん、団体などが気軽に活用できる「サロン機能」▽市はもとより経済団体などが首都圏で活動する際の「ベースキャンプ機能」

——の3つを活動の柱に、常勤職員2人と非常勤職員1人が常駐しています。

開所からこれまでの間、東京事務所ではさまざまな業務に取り組んできました。観光物産イベントでのPR活動はもちろん、先進事例の調査や中央官庁での情報収集、要望活動への対応、定住促進やふるさと納税のPRなど、多方面で活発な活動を行ってきました。特に企業誘致の面では、懸命な活動が実って

埼玉県にある企業の誘致に成功しています。

東京事務所では、市民の役に立つため「汗をかく」ことをモットーに仕事をしています。「首都圏の奥州人脈を活用したい」「販路を拡大するため役に立つ首都圏イベントの情報を知りたい」といった要望がありまして、お気軽にご相談ください。

## 皆さんのサロン 東京事務所のご利用を

東京事務所には、会議室が併設されています。市内の企業や団体の人が東京へ出張する際には、奥州市を売り込むための商談や資料作成などに利用することができます。

また、本市にゆかりのある首都圏の個人、団体の利用も大歓迎。同窓会や同郷サークルの打ち合わせなどにもご利用いただけます。東京事務所を奥州市関係者のネットワーク形成の拠点



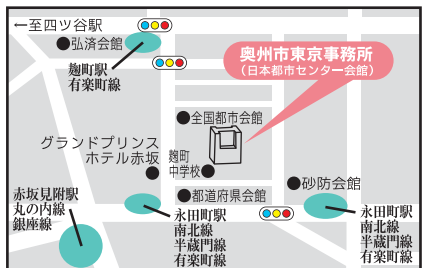
■無料で使うことができる東京事務所内の会議室。茶器やホワイトボードなどの備品も充実 ■東京で行われた定住促進イベントで市の魅力をPRする東京事務所職員



## 奥州市東京事務所

〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-1  
日本都市センター会館9階  
☎ 03-5226-5686  
FAX 03-5226-5687  
✉ oshu-city.t.b.o@true.ocn.ne.jp

## アクセス



## ●東京事務所利用者の声——



江刺ふるさと会会長 和賀 健 さん (70)

東京事務所ができたことで、わたしたちふるさと会の活動拠点が増え、大変助かっています。ただし、開所時間の関係で、利用できる人は限られてしまいます。利用する年齢層の拡大も必要だと思いますので、厄年で会議室の利用を考えている人たちなどに、東京事務所の活用を宣伝してみたいかなと思います。